

# 呉医療センターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

① 該当者	2021年4月1日～2021年12月31日の期間に、救急車にて救急外来へ搬送された患者さん。			
② 研究課題名	プレホスピタルにおける救命救急センター入室予測因子 － ショック徴候とNEWS2の精度比較 －			
③ 実施予定期間	2025年7月～2026年3月			
④ 実施機関	国立病院機構呉医療センター			
⑤ 研究代表者	氏名	渡辺 泰典	所属	呉医療センター 救急科
⑥ 当院の研究責任者	氏名	渡辺 泰典	所属	呉医療センター 救急科
⑦ 使用する情報・試料	収集する診療情報は下記の通りです。 対象期間に救急車にて救急外来へ搬送された患者さん。 調査項目 年齢、性別、疾患名、転帰(救命救急センター入室・一般病棟入室・帰宅)、救急隊接触時における各所見(呼吸数、SPO <sub>2</sub> 、酸素投与量、脈拍数、収縮期血圧、拡張期血圧、意識レベル、体温、ショック徴候(皮膚湿潤・呼吸不全・欠神・脈拍微弱・チアノーゼ)) ※上記診療情報は、研究終了まで厳重に保管され、その後適切な方法で破棄されます。 診療情報は研究責任者によって保管されます。			
⑧ 目的	1)プレホスピタルにおける患者さんのショック徴候とNEWS2スコア※を用いて、患者さんの救命救急センター入室予測精度を比較、検証することを主目的に後方視的に解析します。 ※NEWS2スコア：英国の国民保健サービス(NHS)が全国的に導入しているスコアです。 このスコアは、多数の大規模研究にて患者さんの急変や重症化の予測をはじめ、臨床的有用性について高い評価をうけているものです。			
⑨ 方法	1)①に該当する患者さんの、⑦に記載している診療情報を収集しデータ解析を行います。 主要評価項目である「救命救急センター入室」を目的変数として、関連すると想定する患者さんのバイタルサインや主訴をカテゴリー分けし、単変量解析および多変量解析で分析を行います。それにより、救命救急センター入室に関連し得る呼吸器症状やその他の要因を明らかにします。 2)研究登録番号と患者指名・診察IDを対応させた表等として患者氏名・診察IDは収集しますが、解析用データベース作成をし、個人を識別できる情報を削除し、研究登録番号等で置き換えます。 研究登録番号は復元することのできる規則性を有しない方法によって作成します。研究登録番号と患者指名・診察IDを対応させた表等並びに解析用データベースは施錠された場所またはパスワードで保護された電子情報として保管します。 情報を利用する研究者は以下の通りです。 研究代表者：渡辺 泰典 共同研究者：呉医療センター 救急科 竹田 明希子			

## 呉医療センターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2025	年	7	月	17	日
	院長承認日	2025	年	7	月	17	日
⑪公表	個人情報保護は確保したうえで、研究成果を学会や医学論文などに発表することがあります。						
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は一切使用しません。						
⑬知的財産権	将来、この研究の成果が得られ、知的財産権が生じる可能性もありますが、その権利は研究者もしくは所属する研究機関に帰属します。						
⑭利益相反	本研究では、利害の衝突は一切生じません。						
⑮問い合わせ	連絡先	渡辺 泰典	電話	0823-22-3111(代表)			
	国立病院機構呉医療センター 救急科						

呉医療センター院長